

第37回カツオ県民会議幹事会 議事要録

日時：令和3年7月16日（金） 11：00～13：00

場所：土佐料理司本店

出席者：受田 浩之、竹内 太一、西山 勝、竹内 孝久（代理出席 福島 徹）、中田 勝淑、
宮田 速雄、黒笹 慈幾、小笠原 慶二、川渕 孝（代理出席 徳増 延行）

事務局：岡本 吉行、市川 幸

陪席者：木村 雅俊、八田 大輔、松岡 洋介、奥代 智

○第36回幹事会議事要録（案）の確認が行われ確定された。

- (1) 受田会長代理より令和2年度総会（書面会議）の報告があり、確認された。
- (2) 受田会長代理より令和3年度県民会議会費について報告があり、確認された。
- (3) カツオ資源の状況について

○令和3年2月以降、平年同期を上回るカツオの水揚げの豊漁が続いている。中田幹事（高知かつお漁業協同組合長）より、近海も豊漁となっており、南方海域から来遊してくるカツオではないかとの見解を述べられた。県民会議としては、今後の漁獲量について動向を注視していくこととした。

○今春、ゲジガツオの割合が多く、漁業者やカツオ関係者の利益が大きな影響を受けていることから、受田会長代理よりゲジガツオの発生原因の解明に向けて研究提案があり、県民会議として取組んでいくことが承認された。改めて、プロジェクトチーム、予算等具体的にした上で、幹事会で協議していくこととした。

○受田会長代理よりアニサキスの殺虫装置のプロトタイプ機の紹介があり、情報共有した。

- (4) MSC 認証の PR 動画制作について

○制作する方向で決定した。高知かつお漁業協同組合にご協力いただきながらスケジュールを調整し、編集、プロモーション等については、情報発信分科会で協議していくこととした。

- (5) 各分科会活動について

○令和3年度オンラインセミナーについて、カツオマイスター等による「食」をテーマとしたオンラインセミナーを食文化分科会・情報発信分科会で企画していただいていたが、食文化分科会座長が欠席の為、次回の幹事会で協議することとした。

○こうちカツオ小学校（仮称）企画について中田幹事より提案があり、承認を得た。今後、情報発信分科会を中心に協議していくこととした。

○受田会長代理より、令和3年度各分科会の活動を進めていただくよう要請があった。事務局より今年度の分科会活動費を予算に計上していることの報告があり、コロナ禍でも分科会等が開催できるよう、オンライン（Zoom）の契約をする。事務局を通じて事前予約をし、機動的に活用することとした。

(6) 新会員の申込について

○2名の新規会員の申込があり、承認を得た。

(7) その他

○次回の幹事会は、9月7日(火)を第一候補日として調整することが決定した。

以上